

科目	国語総合	単位数	4	学年	1	学級	全クラス	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	------	----	--------------

学習の到達目標	古典や現代の文章を読み、国語を的確に理解し、適切に表現する能力を育成する。 言語文化への関心を高め、思考力を伸ばすと同時に豊かな感性や心情を養う。
使用教科書 副教材等	精選国語総合(三省堂) 新訂国語図説(京都書房) 解析古典文法改訂版(桐原書店) 常用漢字クリア(尚文出版)

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前	4	古文入門 宇治拾遺物語 古文 物語 竹取物語	古文と現代文との違いを知り、古文を読む基礎を学ぶ。 物語のおもしろさを味わい、古文の世界に親しむ。 古典文法の基礎(用言の活用)を学ぶ。
	5	評論 「水の東西」 (「言語は色眼鏡である」) (「森に起きていること」)	論の展開にそって、文章を読み取る力を養う。 論の進め方と具体例の用い方に注意して論旨を把握する。
	6	漢文入門 成句・格言 随想 「『待つ』ということ」	漢文訓読の基礎を学ぶ。 人間に対する、作者の物の見方、感じ方を読み味わう。
	7	漢文 故事成語	漢文訓読に慣れる。 故事成語が現代に生きていることを知る。
後	9	古文 物語 伊勢物語	物語を読み、登場人物の心情と行動を読み取る。 平安時代の人々のものの見方、感じ方を味わう。
	10	小説 「羅生門」	助詞・助動詞について学ぶ。 話の展開にそって、描かれた情景や作中人物の心情の推移を読み取る。
	10	漢文 漢詩	漢詩の形式や語法を知る。詩人のものの感じ方や考え方について学ぶ。
	11	古文 随筆 徒然草	人間や自然に対する、作者のものの見方、感じ方を読み味わう。
	12	小説 清兵衛と瓢箪 (「なめとこ山の熊」「空缶」)	小説を的確に読む力を養い、読書への関心を高める。
	12	古文 和歌集 「万葉集」「古今集」 「新古今集」	和歌の韻律や表現の特色を学び、和歌の世界に親しむ。 和歌集を通して文学史を学ぶ。
評価の観点及び評価の方法	1	評論 「情報と身体」 (「もの」の科学から「こと」の科学へ) (「コインは円形か」)	論の展開に注目し、論旨を正確に把握する。 筆者によって提起された問題に関心を持ち、自ら考える力を養う。
	2	古文 日記 土佐日記	日記を読み、心情がどのように描かれているかを理解する。
	3	文章 雑説 小説 復活	漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。
	関心・意欲・態度	1 進んで自分の意見や考えが表現できているか。 2 言葉に関心を持ち、適切に使うことが出来るか。 3 わからないことや興味のあることを進んで調べているか。	
	話す・聞く能力	1 自分の考えをまとめ、相手や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	
書く能力	1 自分の考えをまとめたり深めたりして、筋道を立てて文章を書くことができるか。 2 相手や目的に応じた適切な文章表現ができているか。		
読む能力	1 目的に応じて様々な文章を的確に読み取ることができているか。 2 積極的に読書に親しんでいるか。		
知識・理解	1 音声、文法、表記、語句、漢字等を理解して、身につけているかどうか。 2 古典の時代背景や文化などを積極的に調べようとしているか。		
評価方法	1 4回の定期考査。授業内で行う常用漢字テスト。その他の小テスト。 2 授業で指示した課題や長期休業中の課題(感想文、意味調べなど) 3 授業に対する取り組み(発表、わかりやすいノート作りなど) 内訳:定期考査が約8割。課題・小テスト・授業への取り組みが約2割。		
担当教諭から	国語力はすべての教科の基礎力になります。辞書や図説を活用して正確な知識をもとに学習を進めていきます。また、国語総合では、現代文、古文、漢文、表現のすべてを扱います。		